

患者さまにお渡しください

PET/CT検査説明書



JA岐阜厚生連
岐阜・西濃医療センター

西濃厚生病院

〒501-0532 岐阜県揖斐郡大野町下磯293番地1

TEL 0585-36-1100 (代表)

患者サポートセンター TEL 0585-36-3200

FAX 0585-36-3300

検査を受けるにあたって

使用期限が短い（約2時間）特殊な薬剤を使用します。原則、当日のキャンセルや検査時間の変更はできませんので時間厳守で来院していただきます。

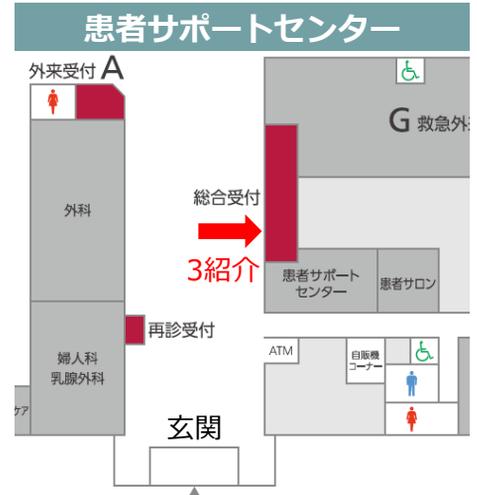
※ 検査当日のキャンセルは、費用をいただく場合があります。

連絡先
西濃厚生病院 患者サポートセンター



TEL 0585-36-3200
FAX 0585-36-3300

検査前日に確認のお電話をさせていただきます
ご了承ください



検査を受けるにあたっての注意事項

食事の制限	検査前4時間は食事を摂らないでください。 糖分を含む飲み物、アメやガムなども 摂らないように注意してください。 ただし、水・お茶など糖分を含まない 飲み物は普段どおり摂ってください。	
運動の制限	検査前日から激しい運動や肉体労働は さけてください。また注射後の安静時に 携帯電話・スマートフォンの使用、 本を読んだり会話をしたりすることは お控えください。	
糖尿病 治療中の方	当日検査前に、インスリン注射および糖尿病経口薬を摂ることができません。 検査当日、薬剤の中止が難しい場合は、必ず主治医とご相談ください。	
他の検査に ついて	PET-CT検査を受ける1週間前から、マンモグラフィー（乳腺X線検査）、胃や 大腸などの内視鏡検査やバリウム検査は行わないでください。	
その他	寒い季節は、病院まで暖かい服装でおこしてください。	

PET/CT検査の流れ

受付

正面玄関から入り、右側の紹介受付窓口へおこしく
ださい

更衣

検査着に更衣していただきます

問診

看護師による問診と血糖値の測定を行います



診察

読影医による診察を行います

注射

薬剤（FDG）を肘付近の静脈から注射します



安静待機

薬剤が全身に取り込まれるまで 60分ほど 安静にしてお
待ちいただきます 水をお渡ししますので、この時間
にお飲み下さい



トイレ

撮影直前に 排尿をしていただきます
男性の方も 便座に座って排尿していただきます



撮影 1回目

30分ほど 仰向きで、静かに寝て撮影します



安静

撮影後 30分ほど 休んでいただきます

撮影 2回目

多くの場合 比較のため追加で撮影をします
10分ほどの撮影です

更衣・退室

会計

検査所要時間は、受付から退室までおよそ2～3時間程度かかります

PET/CT検査

PET/CT検査とは

Positron Emission Tomography / Computed Tomography

一度の検査で全身撮影

一度の撮影で、ほぼ全身をみることができます

苦痛の少ない検査

薬剤を注射して約1時間安静にした後、カメラの下で30分ほど横になって写真を撮るだけです

がんの転移や再発の診断に有用

全身を一度に撮影しますので、転移や再発の発見に有用です

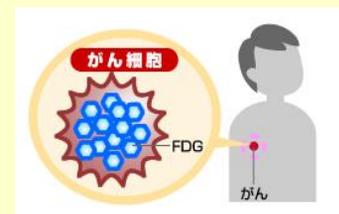
組織の活動状態がわかる

薬剤の集まり具合で組織の活動や、良性・悪性の識別をすることができます

PET/CT検査の原理

からだを構成している細胞は、生きていくためのエネルギー源として「ブドウ糖」を必要としています。がんなどの悪性腫瘍は正常な細胞よりも増殖が盛んに行われるため、3~8倍のブドウ糖を必要とします。

PET検査は、このようながん細胞の性質を利用して、がんを発見・診断します。ブドウ糖と同じ性質を持つ放射性の薬剤（FDG）を体内に注射し、全身を撮影します。がん細胞は正常細胞よりも多くのFDGが集まります。



半導体PET-CTの特徴

当院のPET-CTは、検出器に半導体を用いています。従来型のPETより、画像の解像度が良くなり、検査時間の短縮も見込めます。また、PET薬剤（FDG）の量も少なく済み、被ばくの低減が可能です。

発見しにくいがん

PET/CTでも、微小ながんは発見することができません。

また、進行の度合いや種類、部位によっては、発見しにくいがんがあることもご了承下さい。

発見しにくいがん

膀胱・尿管のがん

腎臓がん

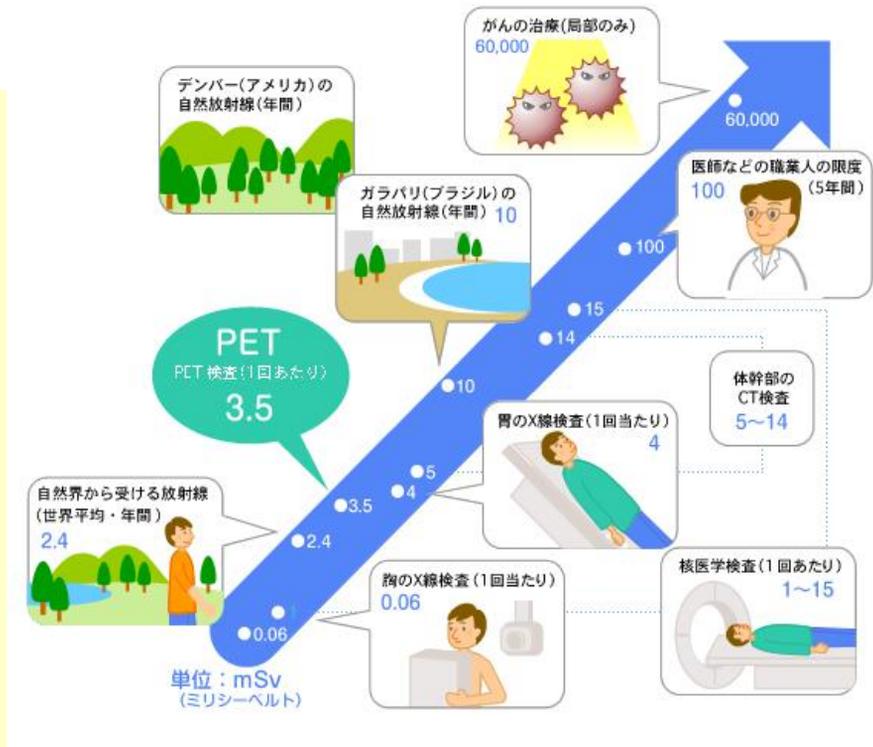
肝細胞がん

胃がん

前立腺がん

微小ながん

被ばくについて



放射線を放出する薬剤を使用するため、わずかな放射線被ばくがあります。

1回のPET-CT検査で受ける被ばく線量は、PETで3.5mSv（胃のバリウム検査と同等）、CTで10mSv、あわせて約13.5mSvの線量です。しかし、放射線を用いた検査は被ばくによる不利益よりも検査によって得られる利益の方が十分に大きいと判断される場合に実施します。また、この線量で放射線障害がおこることはありません。

検査が終了しても、体内から微量の放射線が放出されています。この放射線が完全になくなるまでに24時間程度かかります。

検査当日は人ごみなどへの外出はお控えください。また、乳幼児への緊密な接触もお控えください。

病院までのアクセス



岐阜・西濃医療センター

西濃厚生病院

〒501-0532 岐阜県揖斐郡大野町下磯293番地1

TEL 0585-36-1100 FAX 36-3100

患者サポートセンター TEL 0585-36-3200